

報告します！

令和7年度

決算報告

皆さんが納めた税金や、国・県からの補助金などがどのように使われたのかお知らせします。

問合せ 財政課財政担当

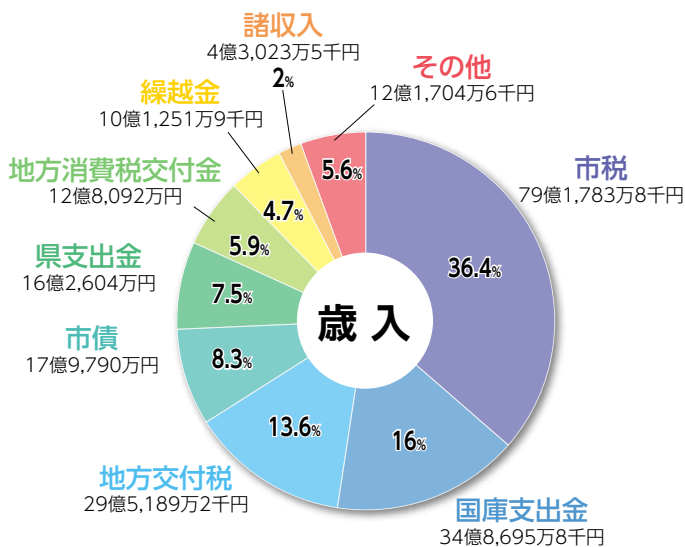
用語解説

市税……皆さんが市に納めた個人・法人市民税や固定資産税、軽自動車税など
地方消費税交付金……消費税として納付された一部が、人口や従業者数に応じて交付されたお金
地方交付税……国が各市町村の財政力に応じて交付したお金
国庫支出金・県支出金……国や県が市で行う事業に対して交付した負担金や補助金
繰越金……前年度から繰り越されたお金
市債……国や県、金融機関などから借り入れたお金
総務費……自治体運営経費や企画調整、財務管理の経費
民生費……住民福祉や生活支援に関連する施策の経費
衛生費……健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
土木費……道路や河川、公園等を整備・維持するための経費
教育費……学校や図書館、公民館などの運営・管理の経費
公債費……国や県、金融機関などから借り入れたお金の返済に係る経費

一般会計歳入

217億2,134万8千円

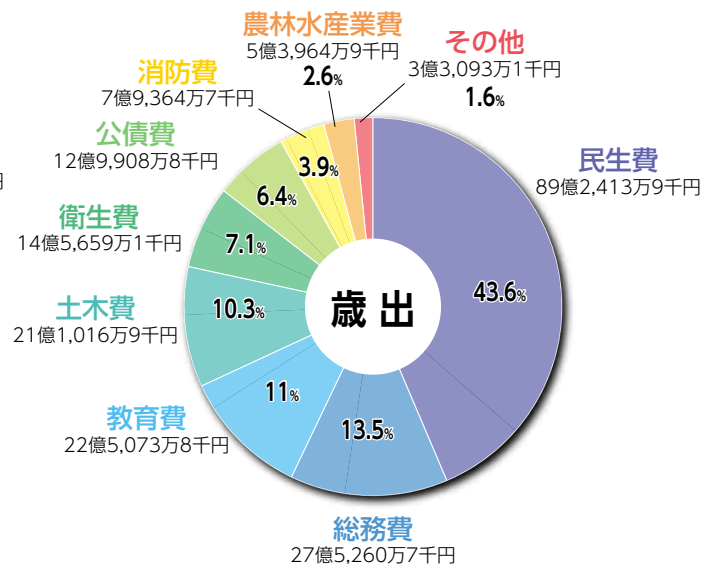
前年比3.1%増



一般会計歳出

204億5,756万円

前年比2.0%増



注) 表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計や差引額が一致しない場合があります。

収支の状況

歳入から歳出を差し引いた額は12億6,378万8千円で、これから翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は11億896万8千円となりました。

令和7年度 一般会計の主な事業

- 小・中学校空調設備整備事業・勤労者体育センター管理運営事業……避難所に指定している屋内運動場(体育館及びアリーナ)に空調を設置しました。
- 地域公共交通推進事業……持続可能な公共交通サービスの確保・維持を推進しました。
- 重層的支援体制整備事業……「福祉の総合相談窓口」の運営を通して、複合的な課題を抱えるかたに対し包括的な支援を行いました。
- 白岡駅西口線道路改良事業……都市計画道路白岡駅西口線の整備を推進しました。
- 白岡宮代線道路改良事業……都市計画道路白岡宮代線の整備を推進しました。
- 給食事業……物価高騰対策として国の補助金を活用し、小・中学校における給食費の保護者負担軽減事業を行いました。
- 庁舎火災復旧事業……本庁舎の復旧及び仮設本庁舎の賃貸借や周辺の整備工事を行いました。

特別会計

特別会計	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	4,472,829,798	4,407,867,648	64,962,150
後期高齢者医療	959,738,181	947,104,032	12,634,149
介護保険	4,485,727,981	4,335,916,671	149,811,310
蓮田都市計画事業 白岡駅東部中央土地区画整理事業	559,025,026	412,037,631	146,987,395
合 計	10,477,320,986	10,102,925,982	374,395,004

公営企業会計

(1) 水道事業会計

(単位：円)

区 分	決算額
収益的収入(水道料金収入など)	1,187,262,188
収益的支出(維持管理費用)	1,095,030,931
資本的収入(建設工事などにあてる資金)	115,075,900
資本的支出(建設工事などの費用)	454,044,880

(2) 公共下水道事業会計

(単位：円)

区 分	決算額
収益的収入(下水道使用料収入など)	978,916,315
収益的支出(維持管理費用)	932,784,535
資本的収入(建設工事などにあてる資金)	531,560,000
資本的支出(建設工事などの費用)	855,383,141

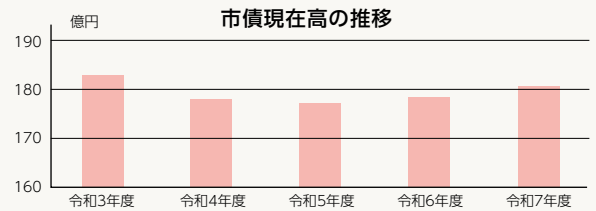
(3) 農業集落排水事業会計

(単位：円)

区 分	決算額
収益的収入(農業集落排水使用料収入など)	99,315,132
収益的支出(維持管理費用)	98,955,845
資本的収入(建設工事などにあてる資金)	29,399,000
資本的支出(建設工事などの費用)	38,390,960

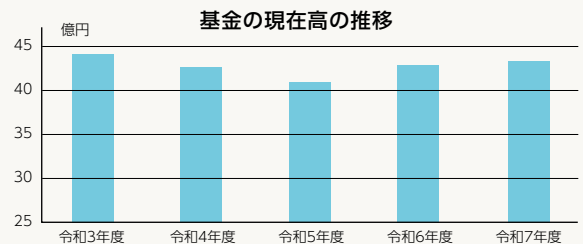
Q 市の借金(市債)はどのくらいあるの？

A 180億8,142万円です。
※前年度比約2億4,212万5千円増



Q 市の貯金(基金)はどのくらいあるの？

A 43億3,799万円です。
※前年度比約5,023万2千円増



令和7年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率について

「健全化判断比率」・「資金不足比率」は地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき公表するものです。なお、今回の算定では、白岡市は健全な状態であるといえます。

● 健全化判断比率

(%)

項目	説明	算定結果	白岡市の財政規模に基づく基準値	
			早期健全化比率	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計等の実質赤字が標準財政規模に占める割合	黒字のため該当なし	13.07	20.00
連結実質赤字比率	全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合		18.07	30.00
実質公債費比率	一般会計等が負担する公債費が標準財政規模に占める割合	4.1	25.0	35.0
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合	-	350.0	-

● 資金不足比率

(%)

項目	説明	算定結果	経営健全化基準	白岡市の比率
資金不足比率	公営企業会計の資金不足額が当該会計の事業規模に占める割合	各会計資金不足が生じておらず該当なし	20.0	水道事業会計、公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計いずれも資金不足比率該当なし

※健全化判断比率とは…全国の地方公共団体の財政状況を統一した基準で比較するための4つの指標。

※標準財政規模とは…地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模。

※実質赤字とは…形式収支(歳入決算-歳出決算)-翌年度繰越財源-実質収支、この実質収支が赤字の状態。

監査委員の意見(要約)

「決算書」「実質収支に関する調書」「財産に関する調書」に関し、市長から送付された決算、附属書類などについて、歳入歳出の関係諸帳簿と証拠書類を照らし合わせて審査した結果、関係書類はいずれも法令に適合し、計数も正確であり、その内容は妥当なものと認められた。

令和8年8月17日

白岡市監査委員 ながしま せいいち せいいち えはら ひろゆき
長島 清一 江原 浩之